長野高校（普通科）シラバス

学校番号	321

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新詳地理Ｂ（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な地図や地球儀の有用性を知る。
・現代世界を自然環境、資源、産業、生活文化などを通じて規則性や傾向性を考察する
・現代世界の諸地域の特色や諸課題を、歴史的背景を踏まえて考察し、日本の国土の特色について考える。

２　学習の到達目標

・様々な時代や種類の世界地図の読図から各時代の人々の世界観を知り地図の有用性知ることができる。
・現代世界を系統地理的に考察することができる。
・現代世界を地誌的に考察する方法を身に付け、地理的な諸課題を探求する資質を養い国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、地理的な見方や考え方を培い国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を地理的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地球儀や様々な時代や種類の地図、諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて、地誌的に考察し日本の国土の特色と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地図と地理的技能	・世界観の変化と地図 ・地球儀と世界地図 ・地理情報の地図化 ・地図の活用 ・身近な地域の調査	○ 	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	○ ○	a:交通・通信の技術が未発達だった時代に生きた人々の世界観や球体としての地球の特長について関心を高めようとしている。 b:球体である地球の特徴を見いだし、平面で描かれてある地図と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地図の歴史を通して地図の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	現代世界の系統地理的考察	【自然環境】 ・地形 ・気候 ・自然と生活 ・自然環境に関する諸問題	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○	 ○ ○	a:世界の地形、気候、植生などに関する分布や人間生活とのかかわりについて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:それぞれの地域の特質を見いだし、自然環境の変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界の自然環境や人間生活について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		【資源と産業】 ・農林水産業 ・資源・エネルギー ・工業 ・流通と消費	 ○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○	a:人々の生活を支える農林水産業の自然や社会との関わり、そこから生じる人口増加や資源エネルギー問題、諸工業も含めた経済のグローバル化に関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:それぞれの地域の特質を見いだし、自然環境や社会環境の変容などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:農林水産業、資源エネルギー、工業、流通を消費の関連性について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

2学期	現代世界の系統地理的考察	【人口と村落・都市】 ・人口 ・都市・村落	 ○ ○	 ○ ○	 ○ 	 ○ ○	a:世界の人口増加・少子高齢化がもたらす課題、世界各地の村落と都市の発達や分布について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:人口増加や少子高齢化の特質を見いだし、世界各地の村落と都市の発達や分布と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界の人口増加の問題の基本的な事柄を世界各地の都市・村落の発達や分布と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		【生活文化と民族宗教】 ・衣食住 ・言語と宗教 ・民族と国家	 ○ ○ 	 ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	a:生活文化を構成する衣食住の多様性や世界各地に展開する文化や民族の基本である言語と宗教の特徴について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:世界各地の衣食住や言語・宗教の特質を見いだし、民族と国家と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:生活文化を構成する衣食住の多様性や言語と宗教についての基本的な事柄を民族と国家の関係性と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	現代世界の地誌的考察	・中国 ・韓国 ・東南アジア ・インド ・西アジア・中央アジア ・アフリカ ・EU ・ドイツとポーランド	○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:設定された各地域の自然環境、歴史、産業などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された各地域の主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された各地域の主題の特質を見いだし、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された各地域の主題についての基本的な事柄を、系統地理的考察と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

3学期	現代世界の地誌的考察	・ロシア ・アメリカ ・ブラジル ・オーストラリア ・カナダ	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○	○ ○	a:設定された各地域の自然環境、歴史、産業などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された各地域の主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された各地域の主題の特質を見いだし、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された各地域の主題についての基本的な事柄を、系統地理的考察と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	現代世界と日本	〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	 ○	 ○	○	a:現代の諸課題を、歴史的背景を踏まえて、地誌的に考察し日本の国土の特色と関連付けながら意欲的に追究しようとしている。 b:現代の諸課題を、歴史的背景を踏まえて多面的・多角的に地域の変容や構造を考察し適切に表現している。 c:現代の諸課題を、歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。	レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。